

博士課程の学生のための能力開発

Professional Development for Doctoral Students: What is it? Why now?

マリア・テレシア・ネラッド 氏 (Professor Maresi Nerad, PhD)
(米国・ワシントン大学・大学院教育革新研究センター長)

講演概要 次世代の研究者には、伝統的な研究者に必要とされていた能力以上のものが求められている。研究者に必要とされる能力の変化に対して、米国、欧州、豪州では、博士課程の学生に対して汎用的能力 (generic, transferable and translational competencies) の育成に向けた能力開発が行われている。このセミナーでは、米国とドイツの事例を示しながら、博士課程の学生を対象にした能力開発の動向を紹介する。特に、以下の4つの問いを中心に、議論を展開していく。

- ・博士課程の学生のための能力開発とは何か？
- ・博士課程の学生を対象とした能力開発はどのように発展してきたのか？
- ・博士課程の学生を対象とした能力開発はなぜ価値があるのか？
- ・能力開発を誰が提供しているのか？

2014年6月19日(木) 16:00 – 17:30

場所：名古屋大学 東山キャンパス 文系総合館 7F オープンホール

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696

ご参加いただける方は、事前に上記メールアドレスまでご一報いただくと助かります。
会場準備の都合によるものですので、必須ではありません。

※このセミナーは英語で行います。